

デモステネス『弁論集 2』初版第一刷 正誤表 (2017. 2. 14 更新)

凡 例

七 「度量衡、関連地図を巻末に付した」→「度量衡、関連年表 1、2、関連地図を巻末に付した」

本文、補註、解説

- 11 頁 註 (4) 「結果的に市民権を」→「結果的に被告は市民権を」
- 21 頁 註 (5) 「(五〇日)」→「(七〇日)」
- 31 頁 註 (1) 「なお年代については補注 U 参照。」を削除
- 36 頁 14 行目 「こういう提案が正しく」→「こういう文言が正しく」
- 123 頁 註 (4) 「最大のもの」に数えている」→「最大のものに数えている」
- 159 頁 註 (5) 「「ピリッポスの講和」」→「「ピロクラテスの講和」」
- 167 頁 註 (5) 「有名で、悲劇役者の経歴があった」→「有名であった」
- 174 頁 4 行目 「別伝解説」→「別伝概説」
- 181 頁 3 行目 「贈収賄」→「収賄」
- 187 頁 註 (2) 「解説四五〇頁参照」→「解説四五一頁参照」
- 213 頁 註 (5) 「マケドニアの部将」→「マケドニアの武将」
- 273 頁 註 (2) 「その者を告発対象に訴訟を提起する (*κλητεύειν*) ことが可能で、裁定によってはその被告が一〇〇〇ドラクマの罰金を科されることがあった」→「その者を触れ役によって強制召喚する (*ἐκκλητεύειν*) ことが可能で、なおその者が出廷拒否すれば、一〇〇〇ドラクマの罰金が科された」
- 303 頁 註 (5) 「アイスキネスとともに」を削除 (→「ペルシア使節のほか、財務関係の」)
- 319 頁 註 (4) 「「…… (*ἐπαγγελία* ……)」」→「「…… (*ἐπαγγελία* ……)」」
- 379 頁 上段 21 行目 「政務審議会議員によって」を削除
- 383 頁 上段 15 行目 「前三五七年、」を削除
- 392 頁 下段 12 行目 「被告側は」→「被告側では」
- 396 頁 5 行目 「ペロポネソス地方からも」→「ペロポネソス地方などからも」
- 435 頁 註 (1) 「引用として伝えるものである。」→「引用として伝えるものである。訳文は河野与一訳。」
- 475 頁 註 (1) 「本解説註 (123)」→「本頁註 (6)」
- 488 頁 13 行目 「*Scholia Demosthenica* Vol.II, Leipzig, 1983.」→「*Scholia*

Demosthenica, Leipzig, 1983 (Vol. 1), 1986 (Vol. 2).]

14 行目 「*Scholia Aischinica* Vol.II, Leipzig, 1983.」 → 「*Scholia in Aeschinem*, Stuttgart and Leipzig, 1992.」

索引

- 3 頁 右欄「アイスキネス」の項 「Aischines 3, 9, 11,」 → 「Aischines XVIII.3, 9, 11,」
- 9 頁 左欄「観劇基金」の項 「*Lib.3*」 → 「別3」
左欄「基地・要塞」の項 「(ἐπιτείχισμα, ἐχυρός)」 → 「(ἐπιτείχισμα)」
- 10 頁 右欄「将軍」の項 「(δτρατηγός)」 → 「(στρατηγός)」
右欄「商船」の項 「(πλοῖον)」 → 「(πλοῖον)」
- 11 頁 右欄「相続」の項 「(ἐπιτιμία)」 → 「(κληρονομία)」
右欄「提案者資格審査の申し立て」の項 「(ἐπαγγελία)」 → 「(ἐπαγγελία)」
- 12 頁 右欄「弁論家、政治家」の項 「(....., πολιτεύμενος)」 → 「(....., πολιτευόμενος)」
- 13 頁 左欄「法令」の下位「先議法令」の項 「(προβούλημα)」 → 「(προβούλευμα)」
- 14 頁 左欄「賄賂、贈収賄、買収 (δώρα)」 → 「賄賂、贈収賄、買収、収賄 (δώρα, δωροδοκία)」

年表

- 20 頁 1 行目 「テバイで祝勝祭儀」 → 「デルポイで祝勝祭儀」